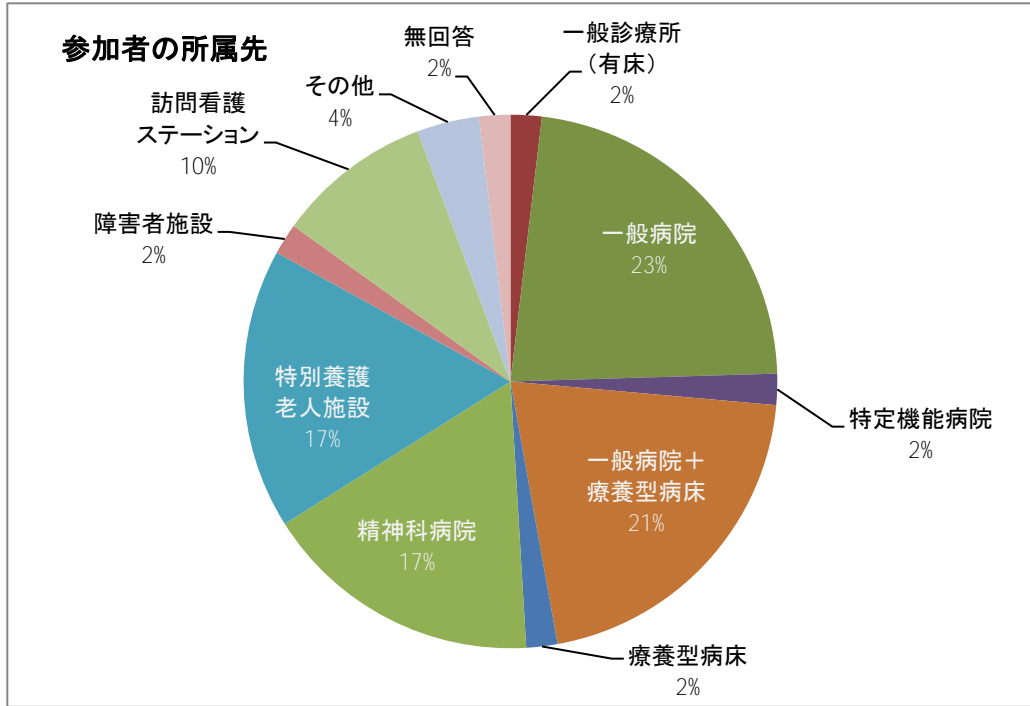


第6回みえPDNセミナー・アンケート結果

平成25年12月1日
(サンプル数53)

I. 参加者のプロフィール

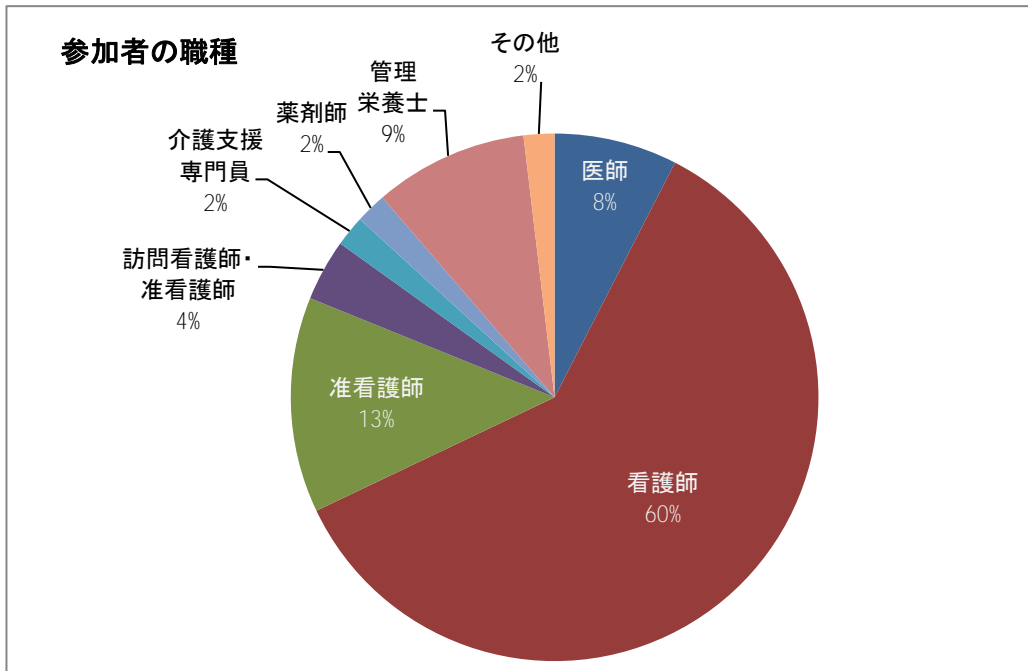
■参加者の所属先



その他：一般+療養型+緩和ケア+回復期ケア、
大学病院附属

N=53

■参加者の職種



その他：生活相談員

N=53

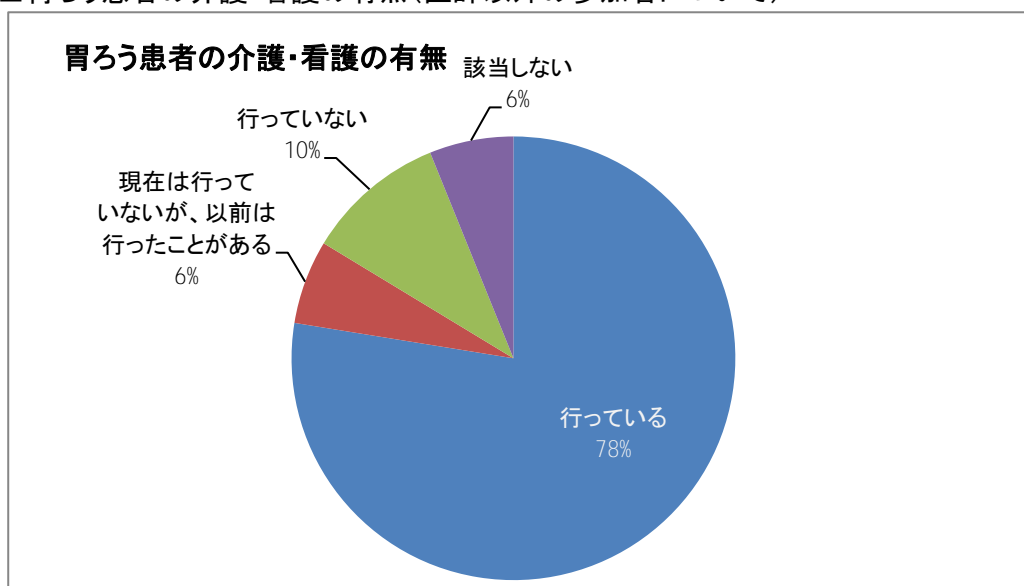
■所属先の所在地

N=53

市、郡	津市	松阪市	四日市市	熊野市	鈴鹿市	桑名市
人数	11	10	6	5	3	3
%	20.8%	18.9%	11.3%	9.4%	5.7%	5.7%

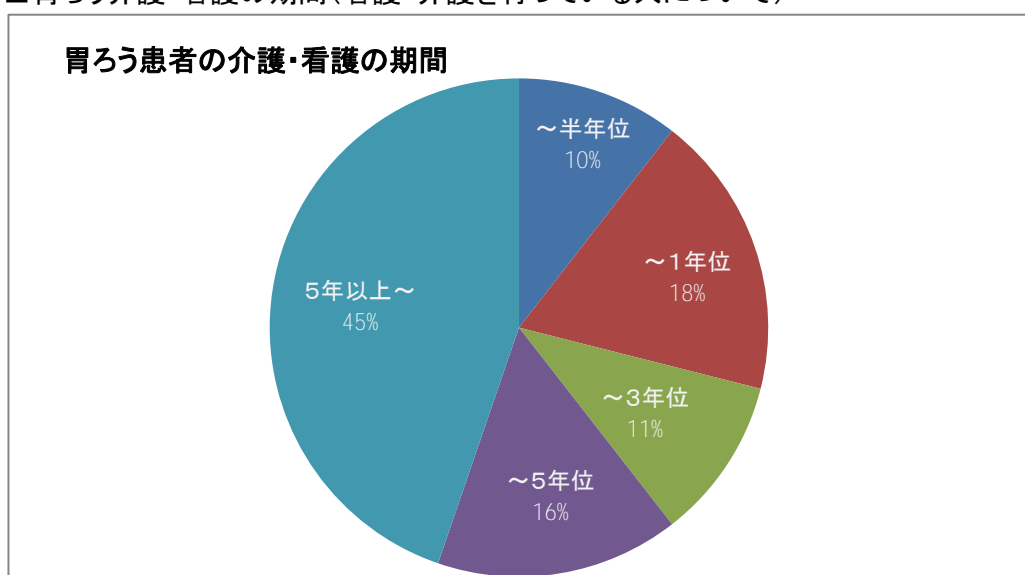
尾鷲市	伊勢市	度会郡	三重郡	京都府	無記入	合計
1	1	1	1	1	10	53
1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	18.9%	

■胃ろう患者の介護・看護の有無(医師以外の参加者について)



N=50

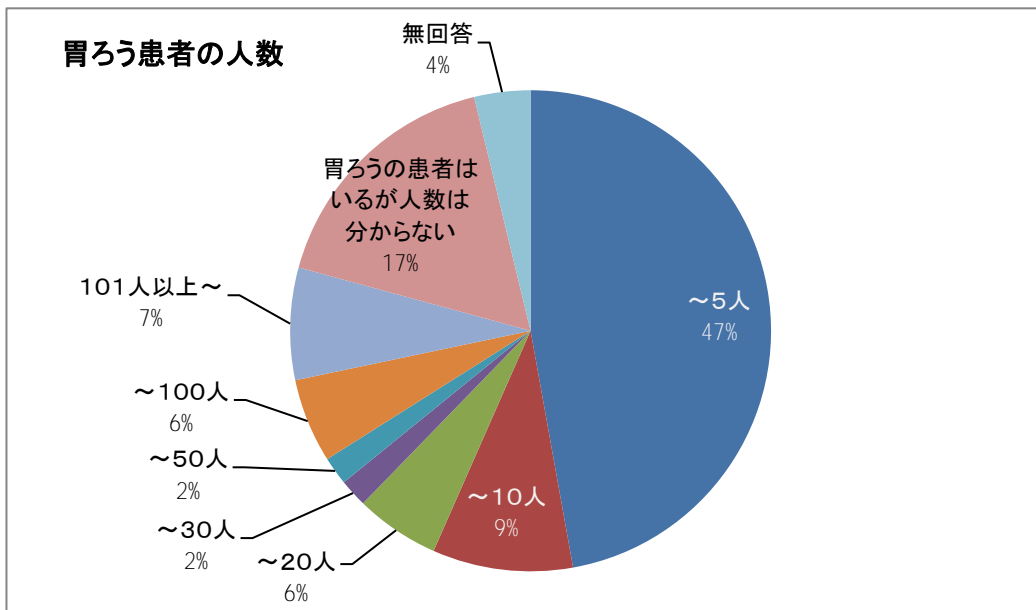
■胃ろう介護・看護の期間(看護・介護を行っている人について)



N=38

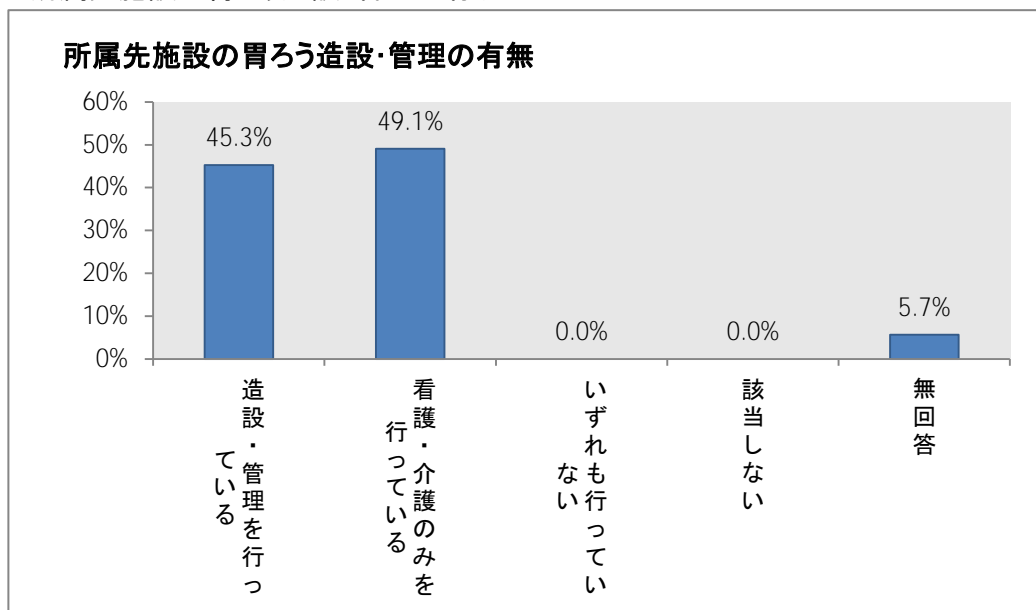
II. 所属先施設の胃ろうの現状

■ 所属先施設の胃ろう患者の人数



N=53

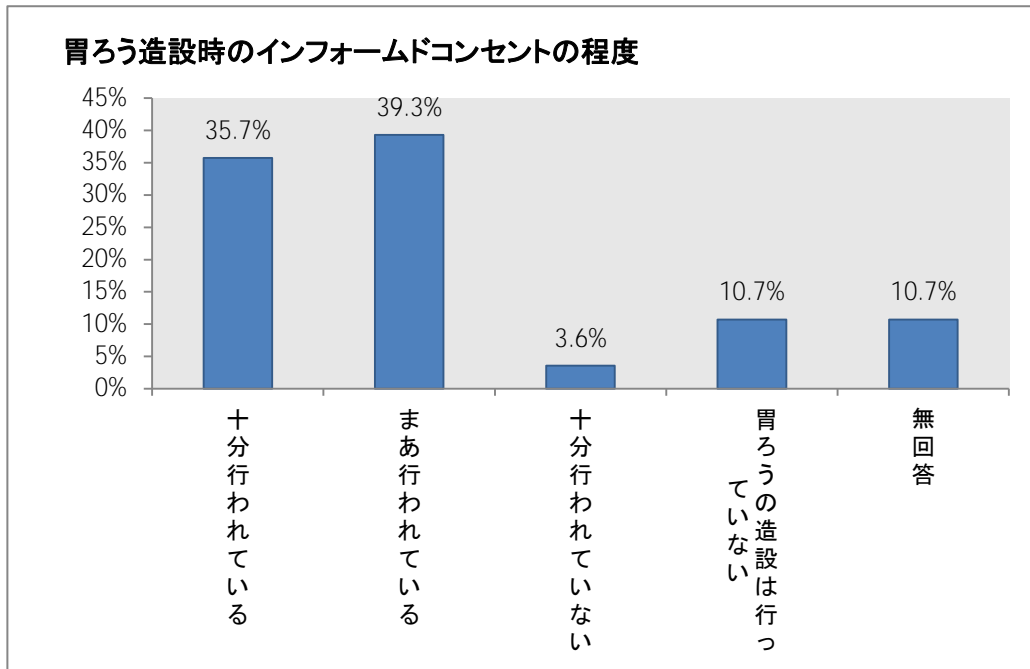
■ 所属先施設の胃ろう造設・管理の有無



N=53

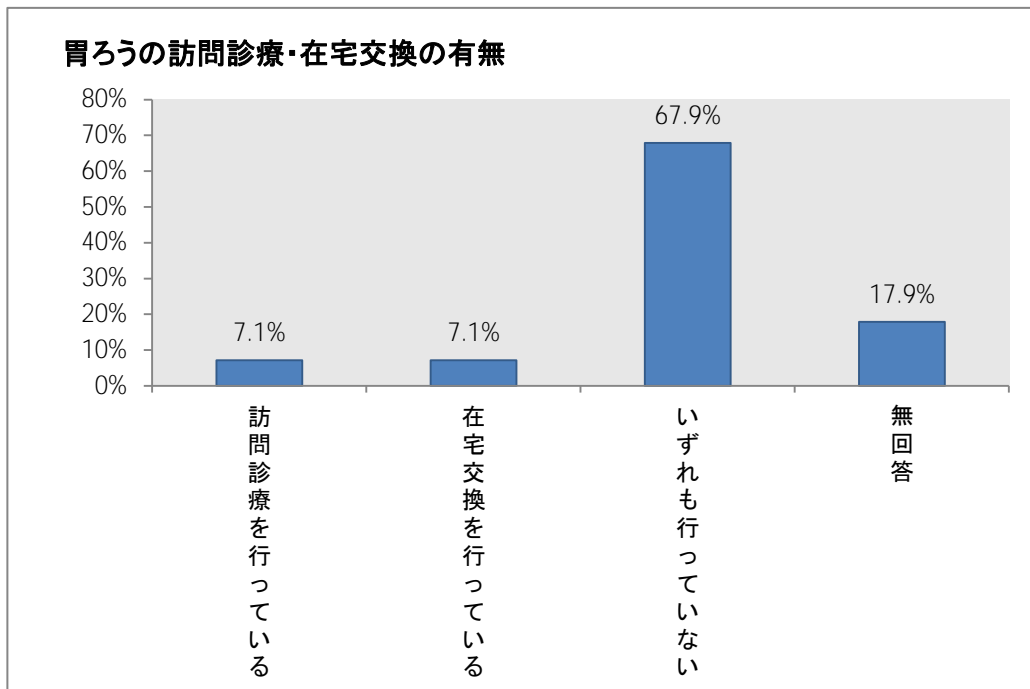
■ 胃ろう造設時のインフォームドコンセントの程度

(所属先が胃ろうの造設・管理を行っている参加者について)



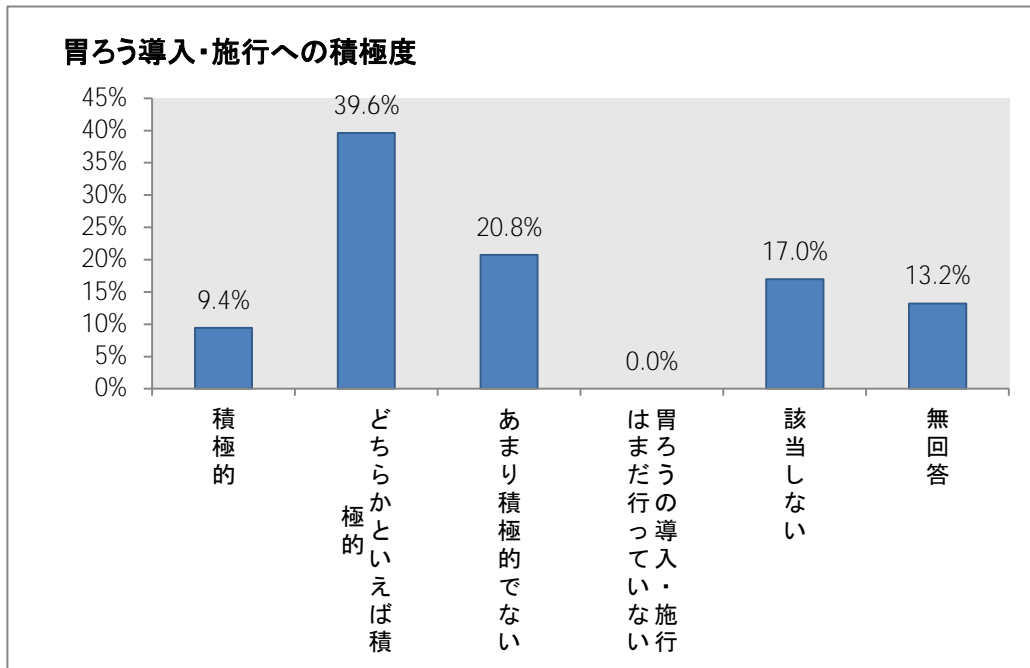
N=28

■ 所属先施設の胃ろうの訪問診療・在宅交換の有無



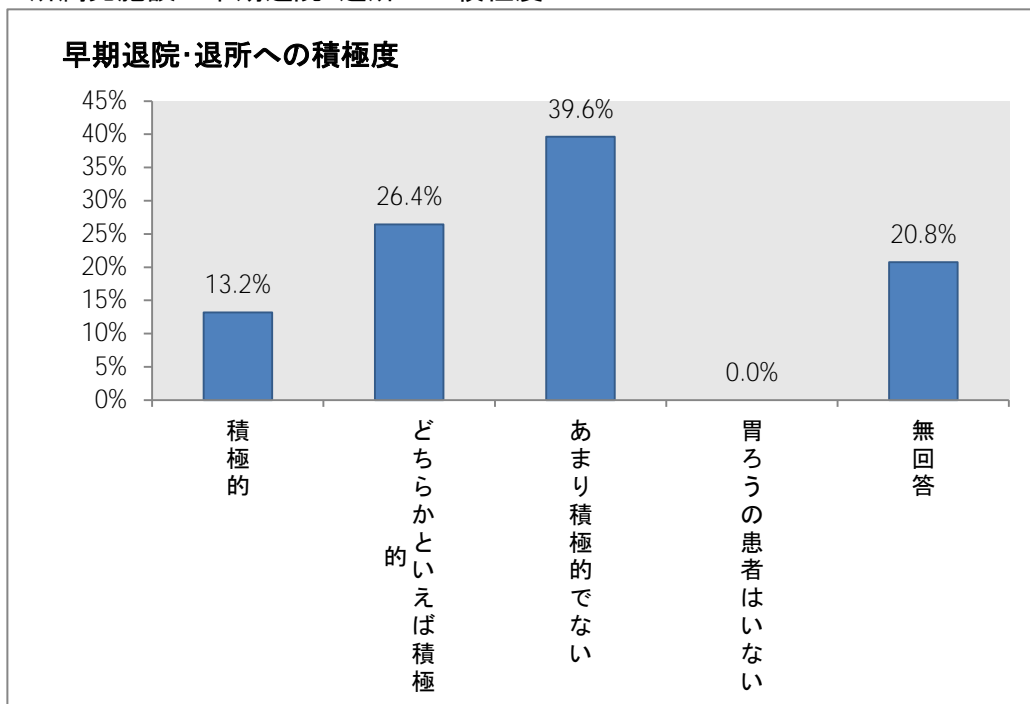
N=28

■所属先施設の胃ろう導入・施行への積極度



N=53

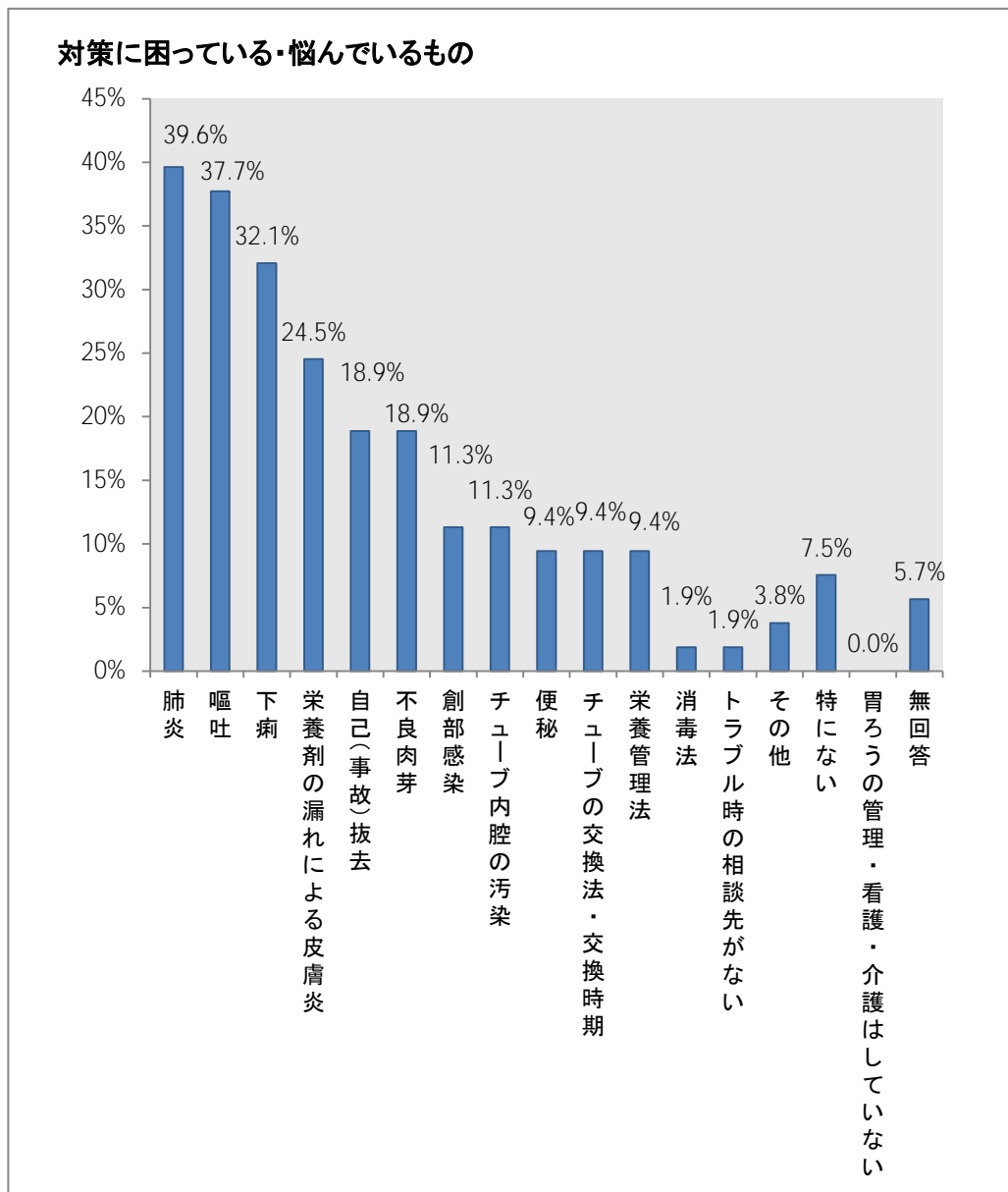
■所属先施設の早期退院・退所への積極度



N=53

Ⅲ. 胃ろうの管理・看護・介護の中で、対策に困っている・悩んでいるもの(複数回答可)

■ 対策に困っている・悩んでいるもの



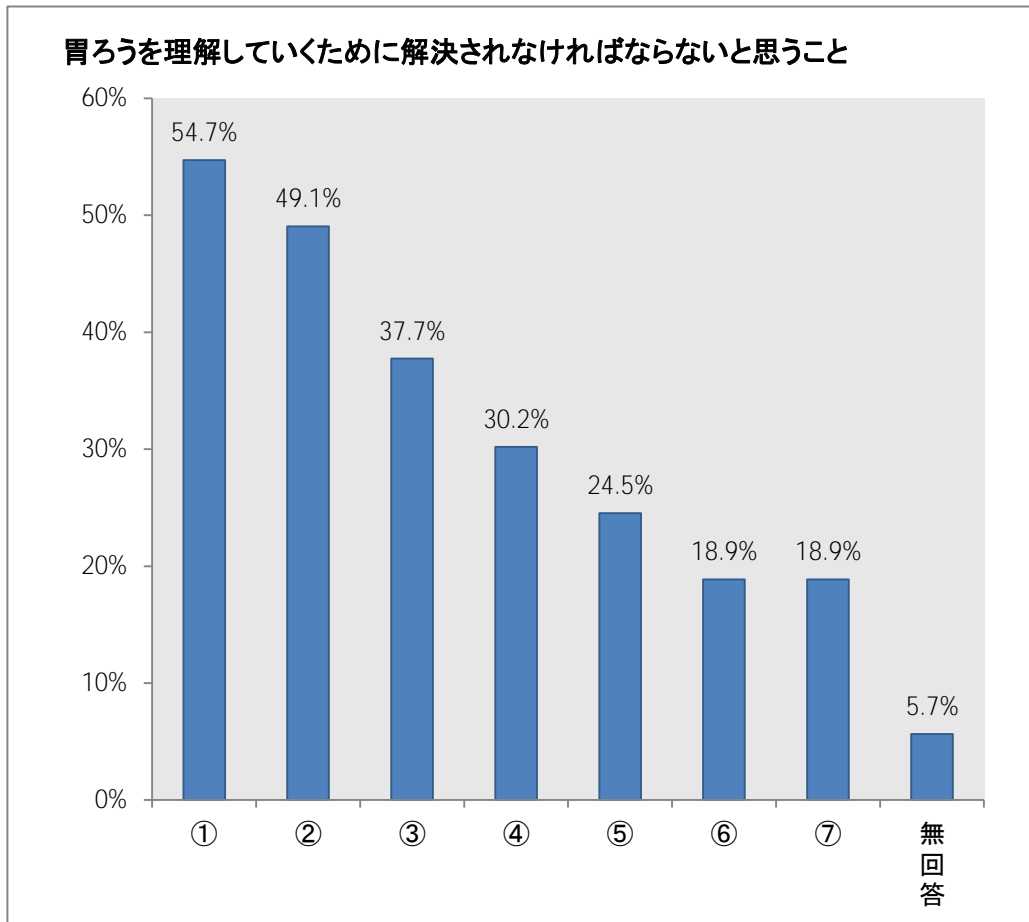
N=53

その他：在宅での固形の普及がない。
半固形化栄養のコスト面。在宅では高額となる。

IV. 胃ろうをもっと理解していくために、解決されなければならないと思うこと。

(3つだけあげてもらった複数回答)

■ 胃ろうを理解していくために解決されなければならないと思うこと



N=53

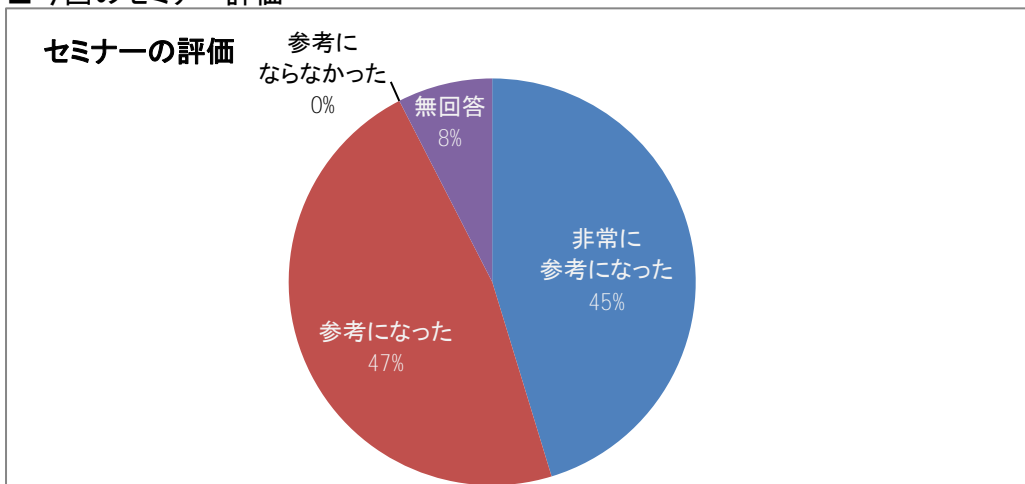
①	食べられなくなれば即胃ろうというのではなく、胃ろう本来の「役割」をいま一度考え直してみること。	54.7%
②	胃ろうについての勉強会の充実。(胃ろうの栄養・嚥下についての知識の向上、NSTや在宅管理についての勉強会など)	49.1%
③	胃ろうの手技・管理の標準化。(手技の安全かつ確実な施行、合併症の発生予防、発生後の対処方法、術後ケアなどの標準化)	37.7%
④	一般の人々や病院関係者に正しい理解を持ってもらうためのPR活動の充実	30.2%
⑤	造設、管理、看護、介護の全般にわたる院内連携や地域連携の確立。	24.5%
⑥	専門医や専門看護師の育成。(造設医の資格化、トラブルに対応できる専門機関の設立、コメディカルの育成など)	18.9%
⑦	胃ろうの適応、危険度を示す疾患・状態別のガイドラインの作成。	18.9%

無回答

5.7%

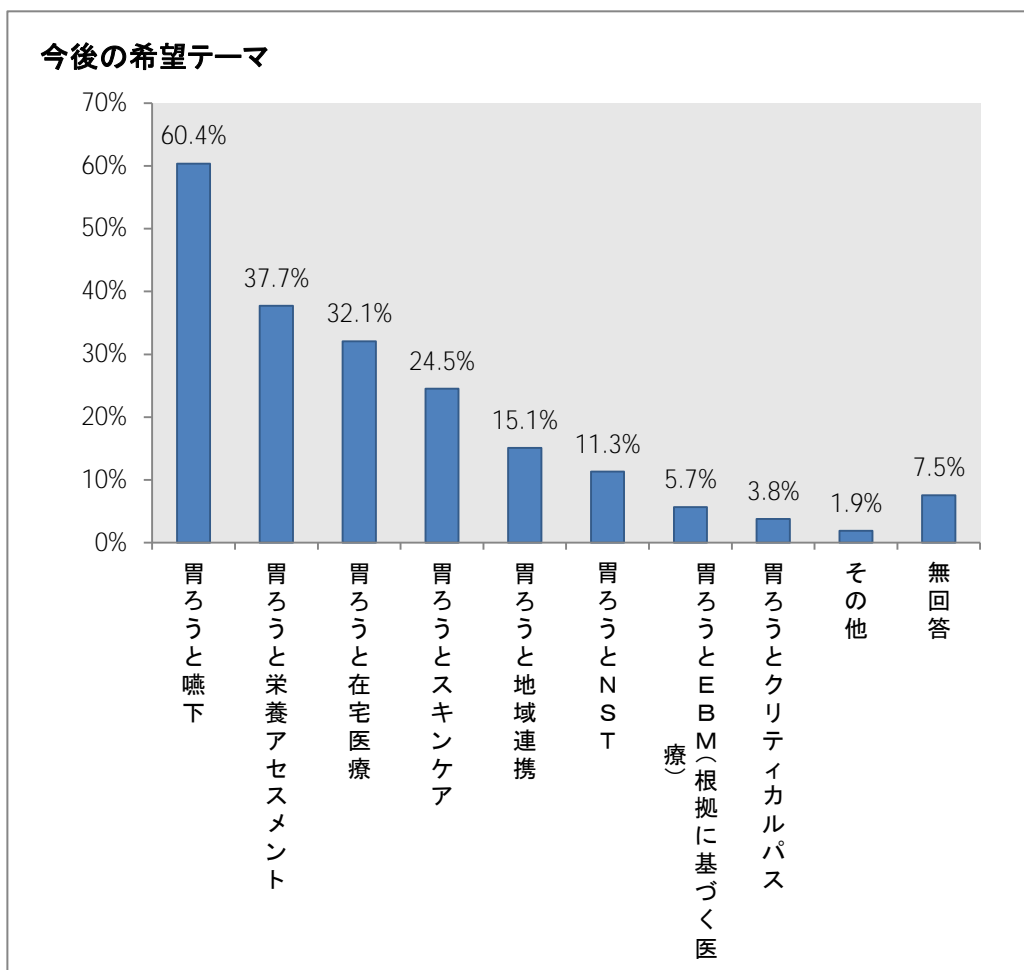
V. 今回のセミナーの評価と、今後のセミナーの希望テーマ

■ 今回のセミナー評価



N=53

■ 今後のセミナーの希望テーマ。(複数回答)

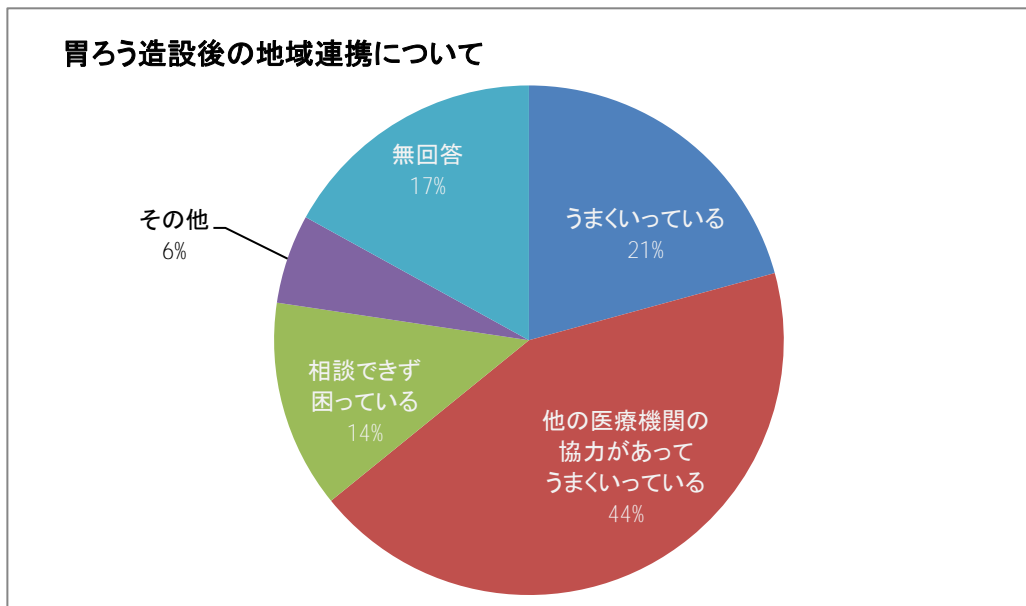


その他：終末期の適応

N=53

VI. 地域連携について

■ 胃ろう造設後の地域連携について



N=53

VII. 自由回答意見

問. 胃ろうの理解やPDNセミナーについて、どのようなことでも結構です。
忌憚のないご意見をお聞かせください。

- ・ 半固形化栄養は高価なので、在宅で可能な管理についてなどあれば聞きたい。
- ・ 西口先生の講義がとても理解し易くて良かった。
- ・ 胃ろうに関する現状に触れる機会が持てたことに感謝します。しかし、資料が無く職場に持ち帰り振り返りが出来ない、伝えられない事が残念です。
- ・ 胃ろうチューブ交換の日、14時交換とかの時、朝・昼中止(薬も)の指示は聞きますが、バルーン留置中の人で直ぐに閉塞する等の人とかもいるため、勝手に朝一番で半固形の水分を注入していますが、そう云う時間的にこれ位いいですよとかを事前に教えて欲しい。

セミナーについてのご意見

- ・ スライドの資料があると良い。
- ・ 土曜日が良い。
- ・ 土日どちらでも良い。
- ・ セミナー開催は平日にしてください。